



熊野町立熊野第一小学校
令和2年 7月 22日
校長 平岡 弘資

本年度合い言葉「今の自分から」から目指すものは？

今年も大雨が降りました。7月5日には熊野町民体育館での2年前の豪雨災害に係る追悼献花に行ってきました。今年の豪雨災害も含めてお亡くなりになった方々、被災させた方々にお悔やみ、お見舞いを申し上げます。改めて今後も防災意識を高めることの重要性を感じました。

さて、本来であればこの時期は夏休みに入る頃です。それが今年は新型コロナウイルスの影響で短い夏休みになってしまいました。1学期はほとんどの行事等が中止。予定していた教育活動も思うように進みません。PTA総会、参観日等も中止。考えてみれば私自身この4月に本校に着任して以来、保護者の皆さん、地域の方々とお話しする機会がほとんどありませんでした。2学期からは参観日は感染予防をしながら実施できそうですが、11月の全校での学習発表会は中止となりました。大変残念です。今後対応を考えていこうと思います。

これまで学校だよりを通じて、本年度学校教育目標「成長の実感」、合い言葉「今の自分から」についてはお話をしてきました。今回は少し具体的にお伝えします。本年度最重点目標は子供たちの「自分の成長に気付く力」を付けていくことです。そのために大切にしているのが「振り返りの充実」です。授業の終わり、行事等の取組の終わりには子供たちが自分自身を振り返る時間を取っています。その時間にできたこと、分かったこと、友だちの良かったところ、これから調べたいこと、自分の生活に生かしたいことなど、振り返りを通じて自分自身の成長に気づき、さらに自分を伸ばしていこうとする、そんな力を子供たちに付けていこうと思います。それが「今の自分から」です。子供たちの授業後の振り返りを少し紹介します。

○6年総合的な学習の時間

「広島をヒロシマと書くわけが分かり納得しました。過去の被害にあった人たちの思いを知り、それを未来の人たちに伝えていきたいと思いました。」

○3年算数科

「最初は難しかったけど、友だちの意見を聞いてだんだん分かってきました。」

「今日の勉強で私は安心しました。理由はこれまでと同じやり方で解けばできると分かったからです。」

子供たちが、まずは毎時間の授業や学校生活についてしっかりと自分を振り返ることができることを目指して取り組んでいきます。ご家庭でも子供たちに「今日はどんな勉強したの？」などと聞いてあげてください。合い言葉は「今の自分から」！



6年生の授業風景

最後に朝の正門での話。1年生の女の子が登校。女の子「前歯がぐらぐらして抜けそう。」私「校長先生が抜いてあげようか。」女の子「昨日の夜、パパにやってもらったけどだめだった。」ほのぼのとした会話。乳歯から永久歯へ抜け替わることは子供にとったら一大事ですよね。私も子供の頃に父親に抜けそうな乳歯に糸を巻き付けて抜いてもらったことを思い出しました。

学校生活の様子



<メロディー朝会>

今年初めてのメロディー朝会を行いました。コロナウイルス感染予防のため、全員で集まるのはやめて、半分に分かれて行いました。少しずつ日常が戻ってきています

1・3・6年のメロディー朝会では、6年生の歌声を1・3年生が聞かせてもらいました。1・3年生から、「きれい!」という感想と拍手が送られました。



2・4・5年のメロディー朝会です。普段より、隣との間を広くとり、マスクをしたままですが、みんなの歌声が響き、すてきな時間となりました。

<仮設トイレ>

7月から南校舎と西校舎のトイレの改修工事が始まっています。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、安全に気をつけて進めていきます。ご協力よろしくお願いいたします。



7月27日(月)から、仮設トイレの使用が始まります。南校舎の横と、西校舎の靴箱横に設置されています。水洗のきれいなトイレです。主に1・2年生とたんぼぼ学級が使います。